



12  
19

## 冬野菜をどつさり収穫

菜園講座での学びを生かして

西地区支店と西営農センターは、中央区大久保町の畑で、冬野菜の収穫を行いました。参加したのは同センターが独自で開催している菜園講座の受講生12人と西地区内在住の女性部員9人。参加者たちは「コンテナ3個分も収穫できた」と笑顔で話しました。



12  
18

## 園児がみそ造りと豆腐作り体験

當農指導課1部署1協同活動

當農指導課は、中央区の日本文教幼稚園で、みそ造り・豆腐作り体験を行い、年中園児やJA女性部員、職員ら約40人が参加しました。園児はサポートを受けながら、ダイズと米麹を混ぜたり、豆乳を搾ったりする作業を1人ずつ交代して体験しました。



12  
4

## 追熟したキウイ ゼひ食べて

キウイフルーツ目ぞろい会

都田集荷場でキウイフルーツの目ぞろい会を開き、生産者ら21人が参加しました。目ぞろい会では、サンプルを使って、形や大きさなどの出荷規格を丁寧に確認。11月に収穫したキウイを、JAの冷蔵庫で貯蔵し、3月中旬まで市内の市場を中心に順次出荷します。



12  
2

浜松市食肉地方卸売市場で第97回静岡県畜産共進会が開催されました。今回は合計110点の出品があり、牛脂肪交雑基準をはじめ肉質や脂質、厚み、色、バランスなどが良かつた枝肉の最優秀賞3点が選ばれ、引佐町の森清馬さんが静岡県知事賞を受賞しました。

高品質な牛枝肉110点が出品

第97回静岡県畜産共進会



12  
27

## 24回目の恒例行事

青壮年部員が年末に農道の大掃除

青壮年部細江支部は浜名区細江町気賀の「沖通り」一帯で清掃活動を行い、部員とJA職員計13人が参加しました。同支部は1999年から年末に農道や農地に接する公道の清掃を行っています。この活動は24回目を迎え青壮年部の恒行事として受け継がれています。



12  
20

## 一番おいしい季節です

特産工シャレット目ぞろい会

エシャレット部会は南集荷場で「エシャレット出荷目ぞろい会」を開き、生産者ら約40人が参加しました。抽出したエシャレットを見ながら、出荷規格や荷造り方法などを確認。高品質を徹底して、新物を楽しみにしている実需者の期待に応えます。



12  
11

## 最盛期を前に出荷基準を確認

砂糖えんどう目ぞろい会

砂糖えんどう共販運営委員会は、湖西集荷場で目ぞろい会を開きました。JA担当者が出荷規格を説明し、参加者がサンプルを手に大きさや色、曲がりなどの状態を確認しました。今シーズンは、41・860ケース(1ケース2kg)の出荷を計画しています。



12  
5

女性の経営参画へアドバイス

令和5年度 静岡県女性役員研修会

静岡県農業会館で女性経営者の資質向上を目的に「令和5年度 静岡県女性役員研修会」が行われ、前経営委員の馬渕裕子さんが登壇。自らの経験を踏まえて女性役員としての「やりがい」や「思い」を伝えました。県下JAから約30人の女性役員が出席しました。